

社会的課題セミナー ～起こせよムーブメント！～

【発行元】全国大学生協連関西北陸ブロック

開催概要

日程：2019年9月29日(日) 12:30~17:00
場所：京都工芸繊維大学生協 食堂オルタス

獲得目標

- ・大学生協や学生委員会が社会的課題に取り組む意義を理解する。
- ・社会的課題に対して興味や関心を広げ高める。
- ・学生委員会における社会的課題の取り組みにつなげる。

参加者（カッコ内は人数）

同志社(8)、立命館(28)、京府医(2)、龍谷大(15)、京工繊(9)、京都橘(1)、奈良女(1)、奈良教(7)、奈良大(10)、滋大津(1)、滋大(3)、連合会(16)

計11会員85名



XX ムーブメントって?

聞いたことを自分で考えて伝え、それを聞く人が...

何かに対して考えや思いを持った人が他の人に伝えたあと、それを聞いた人が自分に落とし込み、また他の人へと伝えていく...繰り返されるとその考えや思いは広がります。次々と広がった考えは仲間や組織の変化、さらには社会や世界の変化につながります。そのような広がりの流れこそが『ムーブメント』です!

このセミナーでは、参加者に「ムーブメントを起こしてほしい!」という想いで開催しました。

01 社会に目を向けているかクイズでチェック!

アイスブレイク

このセミナーは班ごとで一緒にワークに取り組みます。初めて会った人とも活発に交流ができるように最初はアイスブレイクをしました! 「西日本豪雨で実際に避難した人の割合は?」「参院選の20代投票率は何%?」など、班の仲間と話し合って答えを考えました。部会で社会的課題を学ぶときの導入などで、クイズをすることで興味を引いてみるのもいいですね!



1回生から4回生まで班に混ざっています。いろんな階層の学生が集まり議論ができました。

02 私たちが社会的課題に取り組む意義って?

企画1：意義の時間

この時間では、私たちの生活が社会から受けている影響と、社会に与えている影響について出し合い、私たちが「社会の中に生きている一人」であることを実感しました。社会の一員であることを実感したうえで、私たち一人ひとり、そして大学生協が、「社会の一員として」社会的課題に取り組む意義や、学生委員会が組合員に広めていく力があることを再確認しました!



大学生協も社会の一部。自分たちの行動で社会を変えられることができると思う。(奈良大1回生)

03 全国での学びを広げよう！

企画2：分科会の時間

この夏の全国セミナーに参加した6名から、参加して学んだことや感じたことなどを自分の言葉で伝えてもらいました。発表を聞いた後は発表者に質問もしながら、参加者同士で活発な意見の交流や議論が行われていました。

発表や意見交流を通して、社会的課題に興味を持つことができました！さらに分科会発表者にとっては、全国セミナーの学びや感じたことを広げる場になりました！

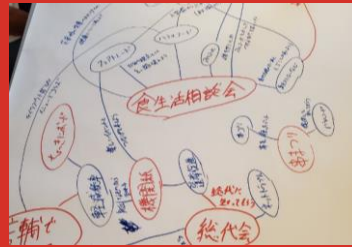


自分とは関係ない遠いものだと思っていたことが、視点を変え正しく知ると近いものになった。(奈良大 1回生)

04 取り組むって意外と簡単！

企画3：手法を得る時間

社会的課題に興味は持たれど具体的に何ができるかはぴんと来ない…ということで、今ある企画に社会的課題の視点を「ちょいたし」というワークをしました！このワークを通して「学生委員会として社会的課題に関する活動を起こすのは、思っていたより簡単だ！」と感ずることができ、今後の活動につながる時間になりました！



身近な課題に着目して、学生委員会の活動にしていけることは意外となんとかなるのでは？と思った！(同志社 2回生)

05 まず学生委員会にムーブメントを起こそう！

企画4：自大学の時間

自大学の参加者で集まり、仲間と一緒に社会的課題に取り組むために何ができるかを整理して考えました！GI実態調査から自大学の取り組みの現状を確認し、社会的課題に対する自分たちの理想の姿、その姿になるために今できることをワークで具体的に出し合いました。ここで確認合った想いを、ぜひ自大学の仲間に伝えてほしいです！



まず僕たちが行動し、GIだけでなく友達にも伝えたい。そうすることによって組合員へと輪を広げていきたい。(立命館2回生)

+A 実践を大事に

企画長より

多くの生協からたくさんの参加があり、エリアでの社会的課題に対する興味・関心がますます深まっていると感じています。一方で、まだまだ組合員に広げるところまではできていないのでは、とも思います。学生委員会は、組合員に共感を広げる力を持っています。ぜひ、このセミナーで考えたことを実践に移しましょう！！

(京都工芸繊維大学3回生 松尾)

起こせよムーブメント！

この機会に思ったこと、話したことをぜひ行動に移してほしいです。エリアの仲間や事務局にも相談してくださいね！

文責：ブロック学生事務局[有末奈津子]



このセミナーは社会的課題推進委員会の有志が実行委員となり、自分たちの想いを伝えてくれました！



京滋・奈良エリア



2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

